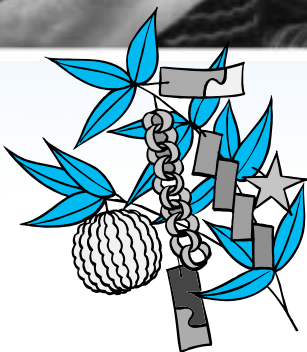
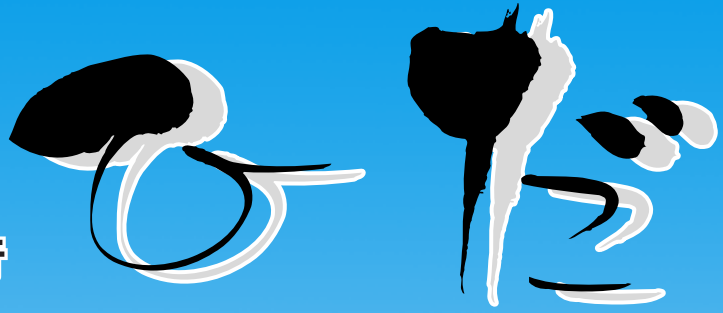


# 福祉

NO.48

平成23年7月1日発行



ふれあい・いきいきサロン（袈裟丸）  
「なごみ会」と「朝霧そばの会」との交流

## 主な内容

- 平成22年度事業報告……………2～4
- 親子いきいきふれあい事業・介護支援事業 ……5
- 生活福祉資金貸付事業 ……………6
- 相談事業一覧表 ……………7
- 会費依頼、寄付御礼 ……………8

■発行／飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号  
古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

■URL : [www17.ocn.ne.jp/~hfukushi](http://www17.ocn.ne.jp/~hfukushi) E-mail: [hidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:hidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp)

■印刷／毎日印刷社 〒506-1161 飛騨市神岡町船津1152番地1 TEL<0578>82-0447

\*この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています



# 平成22年度 飛騨市社会福祉協議会 事業報告

平成22年度は、飛騨市社会福祉協議会策定の「飛騨市地域福祉活動計画」の中間年にあたり、飛騨市の公的な福祉サービスと連携・協働しながら地域福祉活動を推進しました。

事業の総括と致しまして、自治会等を中心にも多くの地域の皆さんの参加によって取り組まれている地域福祉活動への支援や、高齢者の方々と、地域住民が気軽に集まり、ふれあいを通して「生きがいづくり・仲間づくり・介護予防」等の拠点として機能する「ふれあい・いきいきサロン」の推進を図りました。

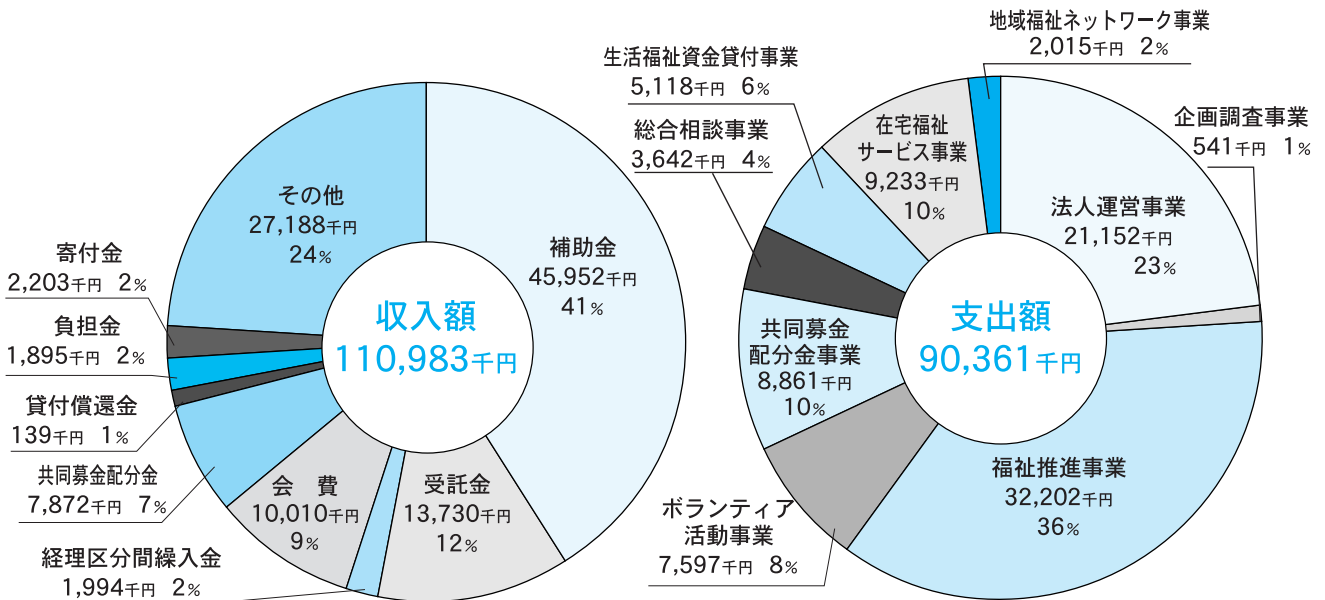
また、地域・学校・家庭が一体となった福祉教育等の推進を図るなど、行政をはじめとする関係機関、各種団体等と連携し、地域全体で支える助け合いの土壌の醸成を図りながら、より充実した福祉サービスの提供をはじめ、各種事業を展開しました。

なお、3月11日に発生しました「東日本大震災」につきましては、飛騨市と連携を図りながら、義援金や支援物資の受け付け、災害ボランティア登録の受け付けを行いました。被災地の一日も早い復興を心からお祈りいたします。

## 平成22年度決算

収入の部 110,983,939円

支出の部 90,361,915円



## 平成22年度 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	72,467,575	<b>流動資産</b>	1,845,551
預貯金	70,231,670	未払金	757,534
未収金	1,997,455	預り金	360,246
仮払金	9,200	未返還金	727,771
歳末配分金剰余金預け金	229,250	<b>固定資産</b>	2,333,072
<b>固定資産</b>	125,810,394	退職給与引当金	2,333,072
基本財産特定預金	4,000,000	<b>負債の部合計</b>	4,178,623
車輛運搬具	19,541,445		
器具及び備品	5,036,694	<b>純資産の部</b>	
減価償却累計額	-20,408,303	基本金	4,000,000
権利	80,640	基金	2,982,071
投資有価証券	17,123,493	国庫補助等特別積立金	727,724
長期貸付金	205,000	その他の積立金	164,528,873
退職共済預け金	2,826,045	次期繰越活動収支差額	21,860,678
その他積立預金	97,405,380	(うち当期活動収支差額)	-1,408,277
<b>資産の部合計</b>	198,277,969	<b>純資産の部合計</b>	194,099,346
		<b>資産の部合計</b>	198,277,969

# 平成22年度 社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会事業報告

## 1. 法人運営事業

社会福祉協議会運営体制の強化を図るため、理事会、評議員会を開催し、円滑な運営と限られた財源で、最大の効果を発揮するために、事業内容の精査を行いながら実施しました。

また、役員の変更に伴い新理事による研修会を実施しました。



## 2. 企画調査事業

住民が必要なときに、適切な情報を得ることが出来るように、広報紙「福祉ひだ」の毎月発行をはじめとする、多様な情報提供を行いました。

また、「飛騨市健康と福祉のつどい」を通して、社協活動のPRや周知、地域福祉活動の啓発を行いました。

新規事業として、生活に関わる複雑・多様な課題を把握し、それに応じた地域福祉活動や福祉サービスなどの支援を適切に結びつけることが出来るように、飛騨市と協働して、「高齢者等外出支援アンケート調査」の実施、大人から子どもまでを対象にした、身近なエコサイエンス公演を開催し、合わせて社協活動事業のPRや周知、地域福祉活動の推進を行いました。

## 3. 地域福祉推進事業

地域福祉活動計画に基づく、住民が共に支え合い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし、ひとり一人が生き甲斐を持って、自立した生活が出来る福祉のまちづくりを推進するためには、地域住民自らが地域福祉課題を共有化し、その解決を自ら考え取り組むことが重要です。

その推進役として社会福祉協議会では、住民の福祉ニーズに沿った地域福祉事業の展開を図るため、各町において地域福祉推進会議の開催や、自治会等で実施する住民参加型の地域福祉活動への助成を通じて、地域福祉活動の活性化、地域全体での支え合いネットワークづくりを推進するなど、地域助け合い精神の啓発に努め、誰もが地域で安心して暮らせるまちづくりを目指して活動しました。

また高齢者等が、元気でいつまでも地域で生活できることを目指し、孤立予防・見守り事業として、民生児童委員、福祉委員、福祉協力員と協働しながら個別訪問活動や、ふれあい交流事業、



元気確認ポストカード往復便事業、近隣見守りネットワーク事業を実施しました。特に、ふれあい・いきいきサロン事業については、各地域で説明会を開催し、新たに19カ所でふれあい・いきいきサロンが立ち上がりました。

## 4. ボランティア活動事業

誰もがボランティア活動に参加できるまちづくりを推進するために、ボランティア支援センターを拠点として、人材の養成・研修講座の開催、相談・支援、情報提供などの啓発事業を推進し、その活動が

地域・学校・家庭が一体となって、より活性化するように支援しました。

また、ともに生きる地域社会の実現を目指して福祉教育の推進を図るため、福祉協力校活動助成や、出前講座によるインスタントシニア体験・車イス体験、講師派遣事業を実施し、次世代の地域の担い手である児童・生徒への福祉の理解と関心を高め、地域福祉活動の活性化を図りました。

また、地域推進活動として、防災・防火体験事業の開催や、障がい者理解促進専門研修会・出前講座、支援団体への助成や活動支援を実施するなど、地域での交流や福祉啓発の場を設けて、理解と関心を高めながら地域福祉活動の活性化を図りました。



## 5. 共同募金配分金事業

共同募金会飛騨市支会を中心に、赤い羽根・歳末たすけあい募金活動の推進に、自治会等を通じた個別募金、法人募金、民生児童委員の協力により街頭募金活動等を実施しました。

また、共同募金配分金を活用して、ひとりぐらし高齢者等の見守り活動・交流事業、給食サービス事業、ひとり親家庭等への支援事業、歳末援護激励金配布事業等を積極的に実施しました。

## 6. 総合相談事業

飛騨市であい・サポートセンターを設置し、結婚に関する悩み事や相談に対応するため、古川町・神岡町に個別相談所の開設や、出会いイベントスタッフによる独身者研修会及び出会いイベントを開催しました。



## 7. 生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯及び離職者や高齢者世帯に対し、生活福祉資金の貸し付けと経済的自立のために必要な援助・指導を行いました。

## 8. 在宅福祉サービス事業

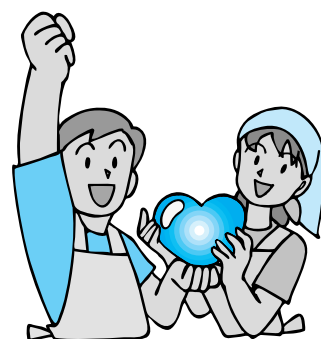
高齢者及び障がい者、育児家庭への支援として、被支援者とその家族が地域の中で生涯にわたって安心して暮らせるために、ホームヘルパー等の派遣や障がい児一時預かり事業、介護予防事業を市から受託して実施しました。

## 9. 地域福祉ネットワーク事業

地域生活に関わるさまざまな問題や悩みごとに対して、早期に解決できるよう各町に「心配ごと相談所」、古川町・神岡町には「無料法律相談所」を開設しました。

相談内容によっては関係機関へのつなぎや、連携を図りながら早期解決に努めました。

また、身近な相談所として、気軽に相談していただける運営を目指しました。





ひとり親家庭の皆様へ

親子いきいきふれあい事業

## 「親子お楽しみ会」のお知らせ



飛騨市社会福祉協議会では、昨年度より、飛騨市から委託を受けて、保育園児から中学生までのお子さんをお持ちのひとり親家庭を対象に、下記のとおり親子いきいきふれあい事業「親子お楽しみ会」を実施します。

- ◆と き 平成23年7月24日(日) 古川町発着目安時間 7:00~19:00
- ◆行き先 できの科学館見学 10:15~11:15  
名古屋マリオットアソシアホテル ランチバイキング 11:30~13:00  
トヨタテクノミュージアム見学 13:30~15:30
- ◆参加費 大人 2,500円 中学生 2,100円  
小学生 1,000円 園児 500円

\*ひとり親家庭の皆様には、6月に案内を郵送させていただきましたが、お手元に届いていない場合は7月11日(月)までにお知らせ下さい。  
\*変更となる場合もございます。



## 介護者のつどい 参加者募集

飛騨市社会福祉協議会では、在宅で家族の介護をしている方のリフレッシュ事業として、『介護者のつどい』を下記の通り3回コースで開催します。日ごろの介護での疲れをいやしませんか?みなさま、ぜひご参加ください。

- ◆第1回 10月21日(金) 健康体操 (古川町総合会館) 13:30~15:00  
\*肩こり防止など家庭でも簡単にできる健康体操です。 参加費無料
- ◆第2回 11月25日(金) 温泉と食事でリフレッシュ (高山市内)  
時間10:00頃から15:30頃 (滞在時間11:00~14:30)  
参加費 2,500円/人
- ◆第3回 12月22日(木) お正月の寄せ植えづくり (古川町総合会館)  
\*お正月用の寄せ植えを作って、自宅に飾ってみませんか。  
参加費 500円/人

\*参加希望の方は、8月31日(水)までに下記へお申し込みください。  
いずれかのコースだけでも参加していただけます。申し込まれた方には、詳しい日程等を後日送付させていただきます。

お問い合わせ先

飛騨市社会福祉協議会 TEL0577-73-3214

## 生活福祉資金貸付制度のご案内

「生活福祉資金貸付制度」は、低所得者や高齢者、障がい者等の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした国の貸付制度で本会が窓口となって実施しています。

資 金 の 種 類			貸 付 け 限 度 額
総合 支 援 資 金	生活支援費	生活再建までの間に必要な生活費 ※最長1年間	二人以上世帯は 月20万円以内 単身世帯は 月15万円以内
	住宅入居費	敷金・礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用	40万円以内
	一時生活再建費	生活を再建するために一時的に必要なかつ日常生活費で賄うことが困難である費用	60万円以内
福祉 資 金	福祉費	日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要なと見込まれる費用	580万円以内 ※資金目的に応じた額
	緊急小口資金	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける小額の費用	10万円以内
教育 支 援 資 金	教育支援費	低所得世帯に属する者が高等学校、大学または高等専門学校に就学するために必要な経費	月3.5万円～ 6.5万円以内 ※学校の種別により異なる
	就学支度費	低所得世帯に属する者が高等学校、大学または高等専門学校への入学に際し必要な経費	50万円以内
不動 産 担 保 型 生 活 資 金	不動産担保型生活資金	低所得の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金	土地評価額の 70%程度
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	要保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金	土地評価額の 70%程度
臨時特例つなぎ資金		解雇等により住居を喪失し、生活維持が困難な離職者に対して、公的給付等の開始までの間に必要な生活費を貸し付ける資金	10万円以内

- ※ 地域の民生委員が資金を借り受けた世帯の相談支援を行います。
- ※ 対象世帯は、低所得者、障がい者世帯、高齢者世帯で、世帯所得が多い場合は貸付対象とならないことがあります。
- ※ 総合支援資金及び福祉費は連帯保証人を立てれば無利子（連帯保証人なしは、年1・5%）、緊急小口資金及び教育支援資金は無利子となっています。
- ※ 貸付の決定及び貸付金の交付は、岐阜県社会福祉協議会が行います。

## 各種相談事業等の予定

古川町・河合町  
宮川町・神岡町

	日付	事業名	時間	場所
7 月	8日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	10日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	15日(金)	心配ごと相談	13:00~15:00	宮川町公民館
	21日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	神岡町福祉会館
	24日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所
	25日(月)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川
8 月	10日(水)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
		心配ごと相談	19:00~21:00	河合町公民館
	12日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	18日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	ハートピア古川
	25日(木)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川
	26日(金)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所

### ■無料法律相談

法的な悩み、トラブルなどをご相談いただけます。同じ相談内容は1人2回までで、1日の相談受付は6名のため、事前に予約が必要です。

### ■心配ごと相談

日ごろの悩み、近所トラブル、どこに相談していいかわからないことなどをご相談いただけます。相談員は、民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員で、予約は不要です。どの地区の相談所もご利用いただけます。

### ■であい・サポートセンター

平成23年度より、定期的な相談日を設けず、その都度コーディネーターが相談に対応致します。「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは・・・」とお考えの方は是非ご相談下さい。後日、面談日とお時間を決定させていただきます。

また、であいイベントや独身者研修などの案内を携帯電話等のメールへ配信する「メール会員」も募集しています。詳しくはお問い合わせ下さい。

ご予約  
お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会 (古川町総合会館内)

TEL 0577-73-3214

## 飛騨市民児協定例総会

去る5月12日に、飛騨市民生児童委員協議会（中谷正博会長）の平成23年度定期総会が開催されました。来賓として、井上市長を始め、樹下社会福祉協議会長、他関係者のご臨席を賜りました。終了後に、4月17日～24日までの8日間、岩手県大槌町へ被災地支援活動に参加した社協職員より活動報告を行いました。

講演会では、「誰かがあなたを必要としている」と題して、市岡裕子さんにご講演いただきました。数々の苦難を乗り越えられた経験をもとに、家族やまわりの人の支えなどみんなが共に生きていく上での大切な事をお話しされ、民生児童委員活動を行っていく上で見直す良い機会となったと思います。



## 寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。（平成二十三年四月六日～五月三十一日受付分）

野村 俊巳 様（河合町）

三〇〇、〇〇〇円

森谷 吉宏 様（古川町）

一〇〇、〇〇〇円

古川町消防後援会

代表 鈴木 正一 様（古川町）

八七、四三九円

水本 久夫 様（神岡町）

一〇〇、〇〇〇円

関谷 操 様（古川町）

一〇〇、〇〇〇円

古川益風会 様（古川町）

一四、〇〇〇円

匿名 様（神岡町）

一〇〇、〇〇〇円

### ◆新役員紹介

左記の方が新役員に就任されましたので、よろしくお願ひします。

▽5月26日付け

副会長 竹本 一久

▽5月27日付け

理事 谷澤 敦子  
理事 井之口義男

### ◆寄贈

4月18日、飛騨市ボランティア連絡会（新井學会長）より、平成22年度ボランティアフェスティバルにおけるバザー収益金から、イベント用テント、視覚障がい体験グラスを寄贈していただきました。

今後は、福祉学習会、各地域、ボランティア団体などの、事業等に使用させていただきます。



### お知らせ

9月4日（日）「ハートピア古川」及び駐車場において『福祉・ボランティアフェスティバル』を開催します。